

○令和6年1月1日の主な活動



災害対策本部を設置(1月1日16時36分)するとともに、先遣班1班職員4名を派遣

○令和6年1月3日の主な活動



庄内・木曾上・豊橋・三重のブルーシート1230枚、また、日建連のブルーシート3,795枚・簡易トイレ500個等を輸送

○令和6年1月4日の主な活動



給水支援班による富山県氷見市における給水活動

○令和6年1月4日の主な活動



道路班による石川県七尾市における被害状況調査

○令和6年1月5日の主な活動



Car-SATの撮影映像 羽咋市～氷見市 (写真は氷見市朝日丘)



港湾班による七尾港における被害状況調査

道路班による石川県内灘町における被害状況調査



災害対策本部情報
令和6年1月6日 5時00分現在
国土交通省中部地方整備局

令和6年能登半島地震 災害対策本部情報(第9報)

※本情報は、速報値のため、今後数値等を修正する可能性があります。

1. 1月5日のTEC活動報告【総合対策班】 ※___下線は新規派遣

①TEC活動（職員58名・のべ203人日、協力業者34名・のべ110人日）

先遣班 1班 職員4名（のべ20人日）、主な活動場所：新潟市内（北陸地方整備局）

砂防班 5班 職員24名（のべ80人日）、協力業者3名（のべ12人日）

活動報告：4班は金沢河川国道にて内業

※前日までに7箇所／全173箇所を調査完了

越美砂防班を派遣し多治見砂防班と交代

道路班 5班 職員20名（のべ80人日）

活動報告：61箇所/67箇所の調査完了

残箇所調査（津幡町, 志賀町, 羽咋町, 七尾市, かほく市）

港湾先遣班 1班 職員2名（のべ6人日）

活動報告：七尾港の施設点検を実施

応急対策班（給水支援） 2班 職員2名（のべ6人日）、協力業者5名（のべ15人日）

活動報告：（浜松班）能登町に移動し給水支援

（名国班）氷見ふれあいスポーツセンターで給水支援

応急対策班（照明支援） 1班 職員2名（のべ4人日）、協力業者19名（のべ38人日）

活動報告：珠洲市(1台)、能登町(2台)で活動中(2台は待機)

応急対策班（無人化施工バックホウ） 1班 職員1名、協力業者4名

活動報告：北陸技術事務所に引き渡し完了 帰還済

情報通信班（Car-SAT） 1班 職員1名、協力業者1名

活動報告：羽咋市→氷見市→金沢市の国道ルートの画像配信を実施

モバイルトラカン班 1班 職員2名、協力業者2名

活動報告：交通量調査のため七尾市大津交差点付近へ移動

②本局要員（職員21名・のべ117人日）

災害対策本部17名（のべ92人日）、河川部1名（のべ7人日）、港湾空港部3名（のべ13人日）

③災害対策用機械（照明車5台、Car-SAT1台、モバイルトラカン2台）派遣

照明車は、珠洲市(1台)、能登町(2台)で活動中。Car-SAT:羽咋～氷見で映像配信

モバイルトラカン2台を七尾市大津交差点付近に設置

2. 1月6日のTEC活動予定【総合対策班】

明日のTEC活動予定(職員61名・のべ262人日、協力業者30名・のべ140人日)

先遣班 1班 職員4名 (のべ24人日)、主な活動場所：新潟市内 (北陸地方整備局)

砂防班 5班 職員20名 (のべ104人日)、協力業者3名 (のべ15人日)

活動予定：4班、輪島市内を調査予定

多治見班のみ帰還予定

道路班 5班 職員20名 (のべ100人日)

活動予定：調査箇所未定

市町道路支援班 1班 職員3名 追加派遣予定 高山国道事務所

応急対策班 (給水支援) 2班 職員2名 (のべ8人日)、協力業者5名 (のべ20人日)

活動予定：未定

応急対策班 (照明支援) 1班 職員2名 (のべ6人日)、協力業者19名 (のべ57人日)

活動予定：未定

情報通信班 (Car-SAT) 1班 職員1名 (のべ2人日)、協力業者1名 (のべ2人日)

活動予定：能登町役場に向け出発予定、正式な連絡は別途ある模様

モバイルトラカン班 1班 職員2名 協力業者2名

設置後帰還

3. 地震概要(気象庁発表)【総合対策班】

- ①発生日時:令和6年1月1日(月) 16時10分頃
 ②震源及び規模:石川県能登地方(深さ:16キロ) マグニチュード7.6 最大震度7
 最大震度5弱以上の地震の回数は13回発生。

○各地の震度

- ・震度5弱 高山市、飛騨市
- ・震度4 名古屋市、半田市、春日井市、津島市、刈谷市、豊田市、西尾市、知立市、高浜市、日進市、愛西市、清須市、弥富市、みよし市、あま市、東郷町、大治町、蟹江町、飛鳥村、美浜町、桑名市、木曾岬町、袋井市、下呂市、白川村、中津川市、大垣市、瑞穂市、郡上市、海津市、輪之内町、諏訪市、茅野市、木曾町

4. 地方公共団体等への支援・連携状況【総合対策班、建設機械班】

- ①TEC-FORCE 派遣状況 健康状態:全員良好(1/3 宿出発時)

【先遣班】:1班(本局4名)到着済

- R6.01.01 出発
- R6.01.02 北陸地整にて活動
- R6.01.03 北陸地整にて活動
- R6.01.04 北陸地整にて活動
- R6.01.05 北陸地整にて活動

【砂防班】:5班(河川部4名、天上4名、多治見4名、富士4名、沼津4名)到着済

- R6.01.02 出発(河川部、天上、富士、沼津)
- R6.01.03 出発(多治見)
- R6.01.03 石川県庁・金沢河川国道にて翌日以降の調査箇所について打合せ
- R6.01.04 石川県輪島市内の調査対象箇所173のうち、7箇所を調査
- R6.01.05 金沢河川国道事務所内にて内業実施
 ※多治見班1名発熱(39.2℃)により病院受診予定、全員ホテル待機多治見班に代わり、越美班を1/5に派遣、交代

【道路班】:5班(道路部4名、愛国4名、名四4名、三重4名、北勢4名)到着済

- R6.01.02 出発(道路部、愛国、名四、三重、北勢)
- R6.01.03 石川県庁・中能登土木総合事務所にて翌日以降の調査箇所の打合せ
- R6.01.04 石川県志賀町・羽咋市・宝達志水町・七尾市・かほく市内の調査対象箇所39箇所のうち、31箇所を調査
- R6.01.05 石川県志賀町・羽咋市・宝達志水町・七尾市・かほく市内の調査対象箇所67箇所のうち、61箇所を調査

【港湾先遣班】：1班(港湾空港部 2名)

- R6.01.03 出発
- R6.01.03 輪島市文化会館に支援物資輸送
- R6.01.04 金沢港の施設点検
- R6.01.05 海翔丸から支援物資を七尾港に積み下ろし
支援物資:食料品 4種 2,173個、生活用品 13種 4,407個、
飲料水 3種 1,270本、海翔丸タンク水 15万L
七尾港の施設点検

②災害対策車両派遣状況(建機班)

給水車①(浜松河川国道事務所):1台

- R6.01.03 出発
- R6.01.03 金沢河川国道事務所にて待機
- R6.01.04 かほく市役所にて給水支援
- R6.01.05 能登町へ給水支援のため移動

給水車②(名古屋国道事務所):1台

- R6.01.03 出発
- R6.01.03 金沢河川国道事務所にて待機
- R6.01.04 富山県氷見市内の氷見ふれあいスポーツセンターにて給水支援
- R6.01.05 富山県氷見市内の氷見ふれあいスポーツセンターにて給水支援

照明車①～⑤(中部技術事務所):5台

- R6.01.04 本局で出発式実施後、金沢河川国道事務所に出発
- R6.01.04 金沢河川国道事務所に着、待機
- R6.01.04 珠洲市へ道路啓開補助のため、1台派遣
- R6.01.05 珠洲市で道路啓開補助のため、照明支援(1台)
- R6.01.05 能登町で道路啓開補助のため、照明車支援(2台)

無人化施工バックホウ①(中部技術事務所):1台

- R6.01.04 北陸技術事務所に向け出発
- R6.01.04 北陸技術事務所に着、待機
- R6.01.05 北陸技術事務所到着
- R6.01.05 積み降ろし、引き渡し完了 中部技術事務所へ帰還

Car-SAT①(本局):1台

- R6.01.05 金沢河川国道事務所に向け出発
- R6.01.05 羽咋市→氷見市→金沢市の国道ルートの画像配信実施

モバイルトラフィックカウンター①(高山):1台

R6.01.05 七尾市大津交差点へ向け出発

R6.01.05 七尾市大津交差点に到着

③応急復旧資機材、緊急物資の支援状況(総対班)

- ・1/2 TEC先遣隊並びにブルーシート及び土嚢袋の支援要請あり

ブルーシート支援 庄内川:280枚、木曾上:120枚、豊橋:530枚、三重:300枚

土嚢袋支援 庄内川:9400枚、木曾上:350枚、豊橋:1000枚

- ・1/3 ブルーシート支援 天上:19枚

日建連支援(出発式実施)

支援内訳 ブルーシート:3795枚、防災シート:92枚、土のう袋:4040枚、

保存水(2L×6本):40箱、災害救助用毛布:35枚、バスタオル:48枚

携帯トイレ:500個、カイロ:300個、懐中電灯:33個、軍手:36枚、

乾電池:416個

港湾空港部支援

支援内訳 ブルーシート20枚、簡易トイレキット800回分、アルファ米等の非常食

飲料水支援

本局:(2L×6本)376箱、三重:(2L×6本)290箱

- ・1/4 給水タンク1,177個を輸送(庄内川の内閣府輸送に便乗)

飲料水支援

木曾上、多治見、高山、岐国、庄内、名国、愛国、名四、木曾下、北勢の飲料水

34,416本/500mlを金沢河川国道事務所に輸送(内閣府輸送飲料水)

- ・1/5 日本埋立浚渫協会中部支部協会により支援物資(ブルーシート 284枚、土のう袋 2,800枚、携帯用トイレ 90個、ガソリン携行缶 21個、発電機 2台等)を伏木富山港湾事務所へ輸送

④ホットライン構築状況(総対班)

- ・高山市、飛騨市、下呂市、白川村

⑤リエゾン派遣状況(総対班)

- ・なし

5. 防災体制・調査状況

①管内調査状況

【河川部】

(河川)イ)直轄

- ・河川施設等の被害なし

<点検の状況>

木曽川上流（木曽一・長良一） 1/2に点検を実施し、異常なし

木曽川上流（他出張所） 1/4 点検済、異常なし

木曽川下流 1/4 点検済、異常なし

庄内川 1/4 点検済、異常なし

ロ) 県管理

・河川施設等の被害情報なし

(砂防) イ) 直轄

・被害なし

ロ) 県管理 (0件)

・がけ崩れ (0件)

・土石流 (0件)

(ダム) 直轄ダム、水機構ダム

イ) 直轄ダム：該当なし

ロ) 水機構ダム：岩屋、阿木川

・1/1 2ダムにて一次点検を実施。全ダムで異常なし

・1/3 2ダムにて二次点検を実施。全ダムで異常なし

ハ) 利水ダム

中部電力：朝日、秋神、久々野、東上田、西村

関西電力：落合、大井

・1/1 7ダムにて一次点検を実施。全ダムで異常なし

・1/3 7ダムにて二次点検を実施。全ダムで異常なし

二) 補助ダム

岐阜県：阿多岐、大ヶ洞、丹生川

・1/1 3ダムにて一次点検を実施し異常なし。二次点検の対象は無し

(海岸) イ) 直轄

・被害なし

ロ) 県管理

・被害なし

【道路部】

高山国道事務所、岐阜国道事務所、名古屋国道事務所・多治見砂防国道事務所

・パトロール完了 異常なし

【港湾空港部】

名古屋港、衣浦港

・点検完了 異常なし

【建政部】

国営木曽三川公園

・被害なし (全 13 拠点開園)

停止していた木曽三川公園センター展望タワーのエレベータは1/3より再稼

公営住宅等

- ・管内自治体に対し、被災者への公営住宅等の提供可能戸数等について調査依頼(1/5)。提供可能な公営住宅等がある自治体については、今後、各自治体の問合せ先を取りまとめた情報を本省HPにて掲載予定。

【営繕部】

既存官庁施設：被害報告なし

営繕工事現場：被害報告なし（全工事現場 点検済）

②防災体制

【TEC】1日：4名 2日：40名 3日：50名 4日：51名 5日：56名(5日19時時点)

【災対本部】1日：14名 2日：25名 3日：19名 4日：15名 5日：17名(5日19時時点)

【災害対策本部】

地震 警戒体制 1月1日 16時36分 発令

【応援対策本部】

他地整支援 注意体制 1月1日 16時10分 発令

警戒体制 1月1日 23時30分 発令

【支部】

注意体制：河川部、支部(木曾上、木曾川下流、中部技術)

【応援対策支部】

警戒体制：港湾空港部、浜松河川国道

注意体制：沼津、富士砂防、愛知国道、三重、名古屋国道

岐阜国道事務所【1/1 18:55 注意体制解除】

高山国道事務所【1/1 19:30 注意体制解除】

多治見砂防国道事務所【1/1 19:55 注意体制解除】

道路部【1/1 20:15 注意体制解除】

三重河川国道事務所【1/2 10:35 注意体制解除】

名古屋港湾事務所【1/2 10:30 注意体制解除】

三河港湾事務所【1/2 10:40 注意体制解除】

名古屋港湾空港技術調査事務所【1/2 10:46 注意体制解除】

建政部【1/2 13:00 注意体制解除】

木曾川水系ダム統合管理事務所【1/2 15:00 注意体制解除】

営繕部【1/2 17:15 注意体制解除】

庄内川河川事務所【1/3 1:30 注意体制解除】

③神通川流域の調査の調整

砂防関係：神通川水系砂防事務所が管内の調査・点検を実施

河川関係：岐阜県からの災害関連報告は北陸地整(地域河川課)がとりまとめを実施。

別途調査が必要となった場合も北陸地整にて実施する。